

市長会見の項目（概要）

と き：平成30年4月12日(木)14:00～
ところ：市政記者室

■ 教員の初任給引上げについて

＜担当：教育委員会事務局教務部教職員給与・厚生担当 電話：06-6208-9130＞
【フリップあり】

- ◆大阪市のみならず教育行政においては、いわゆる「団塊の世代」教員の大量退職、新任教員の大量採用が続いており、教員の資質向上、優秀な人材の確保といった喫緊の課題を抱えている。
- ◆これまでは、教職員の給与負担等の権限は道府県、人事権は政令市という「ねじれ」の状態となっており、人事・給与制度の一体的な運用が困難な状況であった。
- ◆この解消に向けて、国の法改正がなされ、教職員の給与負担等の権限が大阪府から移譲されたことにより、人事・給与制度の権限が大阪市に一元化されたことから、人事・給与制度の一体的な運用が可能となった。
- ◆本市が抱える課題の解消を図るため、「教員のモチベーション向上」及び「優秀な人材の確保」に資する、新たな給与制度を検討してきた。
- ◆「教員のモチベーション向上」については、がんばっている教員がよりがんばれるよう、この4月から、職務の困難度や責任に応じた給料表を導入している。
- ◆一方で、「優秀な人材の確保」については、多くの優秀な教員を獲得し、本市の教育水準の更なる向上を図っていくためには、様々な人材確保策を複合的に実施することが必要であり、中でも新規採用者の初任給水準の向上が不可欠であると考えている。

- ◆そこで、小学校・中学校・高等学校の大学卒業者の初任給水準引上げを、平成31年度から実施してまいりたい。
- ◆この引上げにより、現在の初任給が12.4パーセント、最大約2万9千円増額となり、大学卒業者の初任給が全国で最も高い金額になる。
- ◆多くの優秀な人材を確保することで、本市の教育水準の向上を図っていきたい。

【次頁あり】

- ◆現在、本市では本市公立学校の教員採用テスト受験者を募集しており、出願受付は5月7日の午後5時までとなっている。
- ◆全国最高水準となる、今回の初任給引上げを始めとして、採用後においても、研修体系の充実などを進めており、教員の皆さんが高いモチベーションを持って、いきいきと働くことができるよう、取組みを進めているところである。こうした点も考慮していただき、ぜひ多くの方に本市を受験していただきたい。